

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 150	提案機関名 環境農政局農政部畜産課
要望問題名 消臭資材の実証・開発	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 畜産経営の安定継続のため、畜産農家は畜舎周辺の清掃はもちろんのこと、ふん尿の適正処理などによって臭気対策に努めているが、季節などによっては、完全に臭気をシャットアウトできない場合がある。 一部農場では、近隣住民から苦情が発生した場合、緊急対策として、消臭資材を活用した臭気対策を実施することにより一定の効果をあげてはいるが、消臭剤のコストが高く継続使用は困難である実情がある。 そこで民間と協調して、より安価でかつ効果のある脱臭資材の開発並びに実証を実施して欲しい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> 1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	農業技術センター <input type="checkbox"/> 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター 畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 継続検討 <input type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 調査指導対応 <input type="checkbox"/> 現地対応 <input type="checkbox"/> 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合)	有用微生物による臭気抑制技術の開発 都市型畜産経営における畜舎環境改善技術の検討		
対応の内容等	ご指摘のように県内には、消臭資材を活用した臭気対策を実施する農場もありますが、消臭剤を継続的に使用していく場合、ランニングコストが高くなることから、安価な資材の開発が求められています。 現在当所においても安価な資材として検討している試験は、微生物の能力を活用した「アルカリゲネス」を用いた抑臭試験や化学的な効果を活用した「二酸化塩素」を用いた抑臭堆肥化試験など民間企業と協調して、資材の開発に努めております。また、本試験で効果の得られた脱臭資材は、農家での実証試験なども実施したいと考えております。		
解決予定年限	1年以内 <input type="checkbox"/> 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4～5年以内 <input type="checkbox"/> 5～10年以内		
備考			